

専決処分の承認

○平成25年度一般会計補正予算（第7号）

25年度一般会計補正予算

補正予算（第8号）は6億4700万円の追加で、予算総額は263億9156万9千円となりました。

補正予算の主な内容・事業

- ◆高齢者ふれあい交流施設を整備します 1億1113万2千円
- ◆農業基盤の整備促進のため、水田の区画拡大や暗きよ排水の取り組みに補助します 7733万5千円
- ◆市営松山町住宅の建てかえを行います 6億3143万6千円

特別会計補正予算

- ・簡易水道事業特別会計補正予算
- ・浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・浅内財産区特別会計補正予算
- ・常盤財産区特別会計補正予算
- ・鶴形財産区特別会計補正予算
- ・檜山財産区特別会計補正予算
- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算

企業会計補正予算

- ・水道事業会計補正予算
- ・下水道事業会計補正予算

26年度一般会計予算

26年度当初予算は、256億1100万円で、前年度の当初予算と比較して2.9%、額にして7億2600万円の増となっています。採決の結果、賛成多数で可決しました。（可決22人、否決2人）

当初予算の主な新規事業

- ◆第69期本因坊戦能代市開催補助金 500万円  
平成26年5月に旧料亭金勇で開催される本因坊戦の運営に対して助成します。
- ◆北高跡地活用調査事業 398万円  
能代北高跡地の利活用を探るため、イベントや通行量調査等を行います。
- ◆庁舎整備関連事業費 2425万5千円  
新庁舎整備に伴い、仮庁舎として使用する旧淳城第二小学校への引越しや庁内放送等の移設、水道管移設工事等を行います。
- ◆秋田県総合防災情報システム整備事業費 322万8千円  
災害時の情報伝達手段として県総合防災情報システムを更新します。

◆地域防災計画策定事業費 911万円

県地域防災計画の見直しを踏まえ、能代市地域防災計画を見直します。

◆空き家対策事業費 412万3千円

空き家等が放置され、管理不全な状態になることを防止し、市民及び地域の安全・安心の確保と生活環境の保全を図ります。

◆子ども・子育て支援新制度電子システム構築事業費 1171万8千円

平成27年4月からスタートする子ども・子育て支援新制度に係るシステムを構築します。

◆子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 6357万3千円

消費税率引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するため、臨時的な措置として、児童手当の受給者へ給付金を支給します。

◆臨時福祉給付金給付事業費 2億3945万4千円

消費税率引き上げに際し、低所得者に与える負担の影響を緩和するため、臨時的な措置として、市民税が課税されていない方へ給付金を支給します。

◆園芸メガ団地育成事業費 3376万2千円

轟地区にネギの大規模園芸団地を整備し、産地の底上げを図るとともに、専作的に取り組む経営体を育成します。

◆農家支援活動事業費 789万6千円

農家に対する市の総合窓口として、農家等を訪問・巡回し、市の農業振興補助事業等の活用支援のほか、農業技術センターで実証した栽培技術の普及などを行い、市の農業全体の底上げを図ります。

◆河戸川・浅内地区ほ場整備事業費補助金 232万5千円

土地利用型農業のコスト低減と経営体質強化を図るため、ほ場を整備します。

◆浸水対策事業費 1429万5千円

豪雨により浸水が発生する出戸地区、田子向地区、中川原地区の浸水問題を解消するため、基本・測量設計を行います。

◆教育バス等購入費 1019万4千円

教育用バス（29人乗り）及び二ツ井小学校スクールバスを更新します。

◆豊島区との教育連携事業費 138万2千円

教育連携協定を締結した豊島区との情報交換や職員交流など通じ、文化や情報通信技術教育等、双方の取り組みを学び合うほか、職員派遣及び児童生徒の交流を図ります。

◆耐震補強事業費 326万3千円

平成25年度に実施した耐震診断結果により、耐震性能が低い、向能代